

***Fuji***

---

*BUSINESS REPORT 2011*

## 時代を読む

激変する経済環境に打ち勝つため  
業界の枠にとらわれることなく  
ユニークな発想を迅速に取り入れ  
一歩一歩確実に前進してまいります。

### Contents

社是	1P
ごあいさつ	2P
事業紹介	3P
店舗情報	5P
営業概況	7P
会社データ	8P
財務諸表	9P

弊社は、創業時(1971年)からタイヤ販売店としてスタート致しました。現在もそのタイヤ販売を基本に売上は形成されており、第38期の販売金額構成はタイヤ51.2%(前期50.1%)、ホイール36.7%(前期38.5%)、その他12.1%(前期11.4%)とタイヤの販売は順調に推移しております。

勿論タイヤ・ホイールに関する品揃えは同業他社の追従を許さないでしょう。これは「売りたい商品」を売るのではなく、常にお客様の「欲しい商品」とは何かを考えて仕入れをしており、殆どのメーカーを取り扱っているからだと考えております。

第38期におきましても、ハイブリッド車などのECO関係車両が多種販売されたことにより、タイヤ・ホイールともに新しいサイズが追加され、タイヤ販売は益々複雑になってきておりますし、これが次世代自動車ともなればなおさらでしょう。また、タイヤは消耗品であること、最近の相次ぐ異常気象による降雪地域の拡大により、全国的に冬用タイヤが必要不可欠となったことなどから、弊社が属するアフターマーケットが今後さらに重要な役割を担うことになると考えております。

お客様のニーズに合った商品を店舗(2011年1月現在直営31店舗)に展示し、ご来店いただくか、または、弊社店舗の無い地域にはウェブサイトにてご購入いただけるよう、常にウェブサイトを充実させて行くことが、お客様へのCSであると考えております。

そのため、ほぼすべてのメーカーのタイヤを扱い、お客様の選択肢を広げることでワンストップ化を図り、もう一つの柱であるホイールについては、欧州や米国等のブランド品や、最新の流行デザインを採り入れたプライベートブランド商品を東南アジア等の工場へ直接発注、輸入することで、お客様により良いものをいち早く提供出来る体制を整えております。

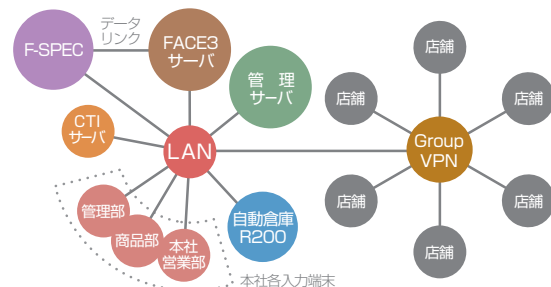
今後とも皆様のご期待に応えられますよう、コンプライアンスを重視した透明な経営と、さらなる業績向上に全力を傾注する所存でございますので、何卒なお一層のご支援、ご鞭撻の程を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 遠藤 文樹

**基幹システム【FACE3】** データを共有化し、マルチリンクさせた基幹システム

当社の基幹システム「FACE3」は、本社各部署・ロジスティクス及び営業店舗に配置されたコンピュータでLANを構成したもので、これによって全社の仕入れデータ・売上げデータ・販売価格データ「F-SPEC」及び顧客情報を随時更新しています。「FACE3」を活用することで販売戦略の基本となる全ての必要情報がリアルタイムで引き出せ、機を逃すことのない経営指針の決定を行っております。また、顧客情報については、サーバの分離及びアクセス権を厳重管理しております。



**自動倉庫システム【R200】** ユニット単位で管理された流通システム



当社がメインで扱っている「アルミホイール」は、同一ブランドでも直径、幅、インセット、ホール数、PCD、センターボア、カラー等の組合せにより数十から百を超える種類を持っています。当然それらは、取り付ける車種により異なっており、マスタによる単品管理が不可欠になっています。そこで当社の商品管理システムではSKUに基づき、同一ブランドでも全て個別の商品として単品管理し、在庫及び出荷管理を完全なものにしてあります。

この自動倉庫は、基幹システムとリンクしており、受注データから出荷商品呼び込み、自動的に商品の積載されているパレットを出庫します。その後タイヤとホイールの組込処理も、独自の生産ラインを構築しており、発送業務を飛躍的に向上させてあります。



**自社開発・輸入** ニーズを的確に捉えた商品戦略

■プライベートブランド

「FACE3」に蓄積されたデータを元に売れ筋商品を割り出し、自社開発によるアルミホイールのプライベートブランドを開発しております。ナショナルブランドの価格競争による利益率低下を回避し、新デザインの開発をより早く行うことで売上げボリューム及び利益率の増加につなげております。また、これらの商品をプライベートブランドとして位置付け、雑誌等に積極的な宣伝活動を行い、当社各店舗及び全国の卸業者様を通し、一般小売店に販売いただいております。

■輸入

当社は取り扱い商品の調達を国内のみならず独自の輸入ルートにより海外調達も行っております。一時期、海外の一流メーカー商品は、複雑な流通機構のために一般消費者に渡るころには、現地価格と比較してかなり高いものになっておりました。当社は頻繁に海外で行われる自動車用品の見本市に向き、現地メーカーや貿易商社との交渉を行い、独自の仕入れルートを開拓することで、現地とほぼ同じ価格で販売出来る流通革命を行いました。



**広告戦略** 広告データ情報を基幹システムからダイレクトにアップデート



近年、インターネット人口が急増する中、当社の広告戦略もホームページ上に、ほぼすべての商品情報をアップし、日々刻々と変動する販売価格情報を随時更新しております。

そのために開発した販売価格管理システム「F-SPEC」では、数万種類のタイヤ&ホイールの商品マスタから作られる百万を超えるセット販売価格情報を、基幹システム「FACE3」とのデータリンクにより、容易にしかも迅速に管理することが出来ます。このシステムをフルに活用し、お客様にタイムリーな情報を提供して行きます。

<http://www.fujicorporation.com>



**販売戦略** 多岐にわたる戦略的販売方法

■業者販売

業者販売では、当社のプライベートブランド及び独自に開発した輸入ルートより仕入れる海外のナショナルブランド商品の拡販に力を入れております。価格的にも、品質的にも競争力のある商品をセールスタッフ、定期的にルートを回りながら販売しております。その中で得た、最新の顧客ニーズを新たな商品開発及び輸入に生かして行きます。

■通信販売

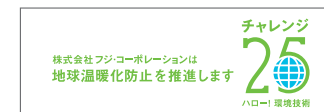
従来は雑誌中心の販売戦略を行ってまいりましたが、急成長するweb販売にターゲットを移し、ホームページからダイレクトで商品が購入出来る受注システムを開発し、既に稼働させております。掲載する商品情報は「F-SPEC」により常に最新のものに更新されております。また、web決済においては、SSLを導入しており、安心してネットショッピングを楽しめるようになっております。

■店舗販売

近年の動向として、顧客ニーズが廉価品と高級指向への二極化が顕著になっております。当社においても、売れ筋商品にその傾向が見られます。従いまして、今後の店舗開発は経済状況を先読みした店舗形態（タイヤ&ホイール館フジ、スペシャルブランド、フジファイブデイズ）で、商品構成、店内空間にこだわった「心地良いお店」をプロデュースして行きます。

**環境への取り組み** 「チャレンジ25キャンペーン」へのチャレンジ

当社では、「チャレンジ25キャンペーン」にチャレンジ（参加）し、企業として環境のために何が出来るかを考え、商品発送の際の梱包を必要最小限にしております。梱包もリサイクル資材を使用しており、地球のため環境のために出来ることをこれからも考えて行きます。



北海道地区

- 札幌店  
〒004-0871 北海道札幌市清田区平岡一条5-1-1  
TEL: 011 (888) 5555
- ◆札幌西店  
〒006-0004 北海道札幌市手稲区西宮の沢四条4-18-38  
TEL: 011 (691) 5555
- ◆札幌東店  
〒007-0808 北海道札幌市東区東苗穂八条3-3-5  
TEL: 011 (791) 5555

東北地区

- スペシャルブランド盛岡店  
〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字小幡31  
TEL: 019 (635) 3333
- 仙台店  
〒983-0821 宮城県仙台市宮城野区岩切1-2-14  
TEL: 022 (255) 7000
- 泉八乙女店  
〒981-3112 宮城県仙台市泉区八乙女3-1-2  
TEL: 022 (374) 3888
- 石巻店  
〒986-0861 宮城県石巻市蛇田字太田切12-3  
TEL: 0225 (23) 5001
- 郡山店  
〒963-8041 福島県郡山市富田町字下赤沼12-1  
TEL: 024 (962) 2566
- ◆富谷店  
〒981-3341 宮城県東川郡富谷町成田9-3-3  
TEL: 022 (351) 5555
- ◆名取店  
〒981-1232 宮城県名取市大手町5-17-17  
TEL: 022 (381) 5555
- ◆山形店  
〒990-2444 山形県山形市南四番町1-1  
TEL: 023 (635) 5555

甲信越地区

- 甲府店  
〒400-0043 山梨県甲府市国母7-11-7  
TEL: 055 (236) 3838
- 新潟店  
〒950-1102 新潟県新潟市西区善久718-1  
TEL: 025 (377) 7761
- 長岡店  
〒940-0854 新潟県長岡市中沢町字太田498-5  
TEL: 0258 (30) 0055
- 長野店  
〒381-2217 長野県長野市稲里町中央4-9-10  
TEL: 026 (291) 0555

関東地区

- スペシャルブランド練馬店  
〒179-0075 東京都練馬区高松3-2-4  
TEL: 03 (5971) 2666
- スペシャルブランド横浜店  
〒224-0044 神奈川県横浜市都筑区川向町1016-1  
TEL: 045 (471) 7720
- スペシャルブランド千葉穴川店  
〒263-0051 千葉県千葉市稲毛区園生町444-10  
TEL: 043 (253) 5550
- スペシャルブランドつくば店  
〒305-0818 茨城県つくば市学園南E110街区6  
TEL: 029 (850) 3456
- 宇都宮店  
〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴岡町2050-3  
TEL: 028 (647) 3030
- 高崎店  
〒370-0073 群馬県高崎市緑町1-1-24  
TEL: 027 (370) 3060
- 大宮店  
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町4-65-5  
TEL: 048 (654) 5665
- 青梅店  
〒198-0024 東京都青梅市新町9-2041-1  
TEL: 0428 (33) 3451
- 相模原店  
〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台1-9-5  
TEL: 042 (770) 9090
- ◆川越店  
〒350-1179 埼玉県川越市かし野台2-14-1  
TEL: 049 (247) 0008
- ◆江戸川店  
〒132-0021 東京都江戸川区中央2-1-18  
TEL: 03 (5662) 5519
- ◆宇都宮東店  
〒321-0901 栃木県宇都宮市平出町3541-1  
TEL: 028 (683) 0606



東海・近畿地区

- スペシャルブランドグリーンロード店  
〒480-1151 愛知県愛知郡長久手町久保山1926  
TEL: 0561 (64) 2211
- スペシャルブランド四日市店  
〒510-0884 三重県四日市市泊町4-3  
TEL: 059 (348) 6600
- スペシャルブランド大阪箕面店  
〒562-0004 大阪府箕面市牧落5-1-18  
TEL: 072 (725) 0262
- スペシャルブランド潮芦屋店  
〒659-0035 兵庫県芦屋市海洋町9-3  
TEL: 0797 (31) 0003



スペシャルブランド 四日市店



スペシャルブランド つくば店



スペシャルブランド 潮芦屋店



スペシャルブランド 練馬店



スペシャルブランド 横浜店



スペシャルブランド 大阪箕面店



スペシャルブランド グリーンロード店

オンラインショッピングのご案内



<http://www.fujicorporation.com>

当社は主要取扱品目であるタイヤ・ホイールが、その購入時に自動車に装着する必要性から通信販売は不可能との常識を打破し、順調に業績を伸ばしてまいりました。今後、顧客ニーズがますます多様化する中、その見極めが明暗を分けることは間違いありません。そして今、インターネットが生活に溶け込み、普及速度はますます加速しております。当社はこの世界に通じ、無限に広がるネットワーク上でさらなる躍進を続けていきます。

大宮店 2011年  
3月移転オープン予定!

■営業の概要

当期(2010年10月期)におけるわが国の経済は、急激な円高や株価の低迷に加え、政府経済対策の先行き不透明感も重なり、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当社におきましては、休日高速料金上限1,000円の効果で長距離走行するドライバーが増加し、タイヤの需要が増加したことや、新聞広告を増やしたことで店舗への誘客が増加したこと等により、店舗売上及び通信販売がともに増加しました。また、業者販売担当者を増員したことで業販売上も増加しました。

この結果、当期の売上高は13,651百万円(前期比1,491百万円、12.3%増)となりました。売上高を商品別に見ますと、タイヤは売上金額6,986百万円(前期比895百万円、14.7%増)、売上本数561千本(前期比107千本、23.8%増)となりました。ホイールは売上金額5,014百万円(前期比336百万円、7.2%増)、売上本数371千本(前期比27千本、8.0%増)となりました。その他売上金額は1,649百万円(前期比259百万円、18.7%増)となっております。また売上構成比は、タイヤ51.2%(前期50.1%)、ホイール36.7%(前期38.5%)、その他12.1%(前期11.4%)であります。

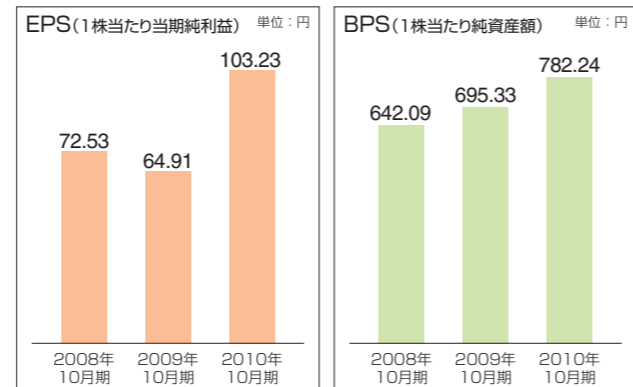
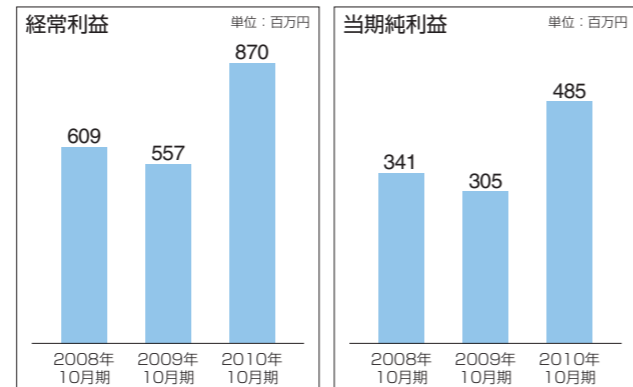
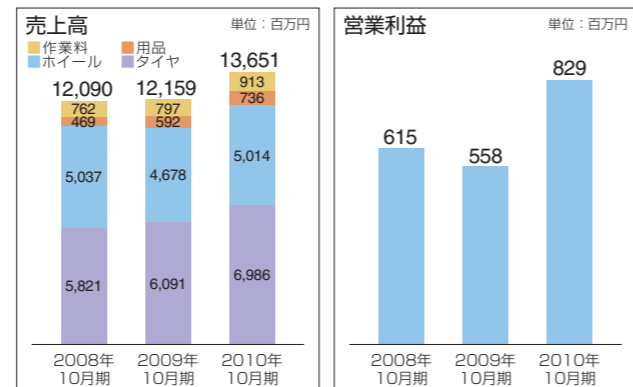
当期の経営成績を総括いたしますと、営業利益829百万円(前期比270百万円、48.5%増)、経常利益870百万円(前期比313百万円、56.2%増)、当期純利益は485百万円(前期比180百万円、59.0%増)と増収増益となりました。

■次期の見通し

今後の見通しといたしましては、依然景気回復感が見られぬものの、当期にオープンした6店舗(移転オープン2店舗、新規オープン4店舗)が店舗売上増強に寄与することが見込まれること、また、法人営業部設置により安定した業販売上の維持に努めることで、この不況下を乗り切る所存であります。

次期(2011年10月期)の業績見通しにつきましては、売上高14,500百万円、営業利益868百万円、経常利益900百万円、当期純利益507百万円を見込んでおります。

財務ハイライト *Financial Highlights*



会社概要 (2010年10月31日現在)

商号	株式会社フジ・コーポレーション (英文会社名: FUJI CORPORATION)
所在地	〒981-3341 宮城県黒川郡富谷町成田9-3-3
設立	1971年11月
資本金	531,400,000円
事業内容	自動車用タイヤ・ホイール・カー用品の販売及び開発、輸出入
従業員数	304名

役員 (2011年1月26日現在)

代表取締役社長	遠藤 文樹	常勤監査役	桜井 秀敏
専務取締役	佐々木 正男	監査役	佐藤 茂
常務取締役	千葉 和博	監査役	菅原 隆
常務取締役	多賀 睦実		
取締役	川村 尚言		
取締役	小林 秀貴		
取締役	猪股 潔		
取締役	栗原 昭彦		

株式情報 (2010年10月31日現在)

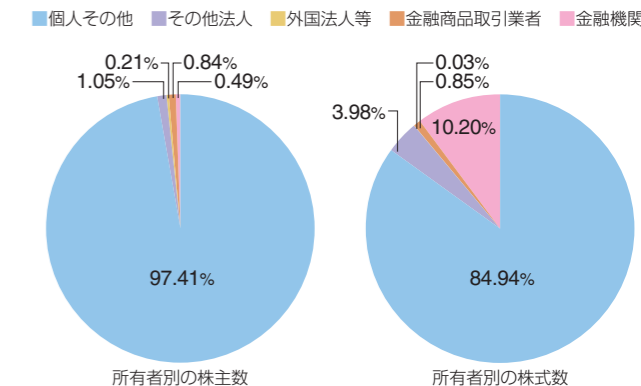
発行可能株式総数	15,200,000株
発行済株式総数	4,840,000株
単元株式数	100株
株主数	1,433名

大株主 (上位10位以内の自己株式は除く)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
遠藤 文樹	1,920,600	40.8
佐々木 正男	272,800	5.8
大川 政治	205,000	4.4
株式会社七十七銀行	115,500	2.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	110,000	2.3
第一生命保険株式会社	99,000	2.1
株式会社損害保険ジャパン	99,000	2.1
オートックワン株式会社	99,000	2.1
川口 則子	85,200	1.8
株式会社リペロ・アンド・カンパニー	73,500	1.6

(注) 持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況 (2010年10月31日現在)



本社外観

貸借対照表

科目	当事業年度 2010年10月31日現在	前事業年度 2009年10月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	3,809,733	3,476,962
現金及び預金	482,023	416,572
売掛金	623,567	545,741
商品	2,143,373	2,051,109
前渡金	22,523	-
前払費用	47,933	40,903
繰延税金資産	54,664	29,104
未収入金	369,816	323,465
1年以内回収予定建設協力金	53,077	60,948
その他の流動資産	12,824	9,116
貸倒引当金	△70	-
固定資産	4,085,656	3,464,208
有形固定資産	3,049,042	2,556,241
建物	900,097	666,261
建物附属設備	245,041	173,281
構築物	104,020	71,253
機械装置	2,970	3,612
車両運搬具	63	169
工具器具及び備品	89,037	50,064
土地	1,499,448	1,499,448
リース資産	160,744	33,817
建設仮勘定	47,619	58,333
無形固定資産	76,824	78,604
ソフトウェア	19,529	35,535
リース資産	29,741	37,708
電話加入権	4,212	4,212
水道施設利用権	902	1,147
ソフトウェア仮勘定	22,440	-
投資その他の資産	959,789	829,362
出資金	13	13
長期貸付金	6,697	7,745
長期前払費用	56,429	36,577
繰延税金資産	92,701	89,015
建設協力金	483,111	412,774
敷金	217,477	187,592
保証金	66,012	65,962
破産更生債権等	1,455	-
その他の投資その他の資産	36,108	29,682
貸倒引当金	△218	-
資産合計	7,895,390	6,941,170

単位：千円 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

科目	当事業年度 2010年10月31日現在	前事業年度 2009年10月31日現在
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,385,231	2,241,019
買掛金	1,121,840	993,919
短期借入金	200,000	100,000
1年以内返済予定長期借入金	300,000	685,714
1年以内返済予定リース債務	21,935	12,291
未払金	156,170	115,443
未払費用	53,404	46,575
未払法人税等	275,359	114,044
未払消費税等	20,243	30,790
前受金	157,151	101,977
前受収金	-	100
預り金	7,420	7,071
賞与引当金	36,010	31,380
その他の流動負債	35,695	1,711
固定負債	1,832,011	1,430,667
長期借入金	1,405,000	1,129,285
リース債務	178,893	62,971
退職給付引当金	39,993	30,285
役員退職慰労引当金	-	208,125
長期未払金	208,125	-
負債合計	4,217,243	3,671,687
<b>純資産の部</b>		
株主資本	3,699,492	3,270,506
資本金	531,400	531,400
資本剰余金	568,000	568,000
資本準備金	568,000	568,000
利益剰余金	2,632,253	2,203,267
利益準備金	6,570	6,570
その他利益剰余金	2,625,682	2,196,696
固定資産圧縮積立金	7,979	8,592
別途積立金	1,300,000	1,300,000
繰越利益剰余金	1,317,703	888,104
自己株式	△32,160	△32,160
評価・換算差額等	△21,345	△1,023
繰延ヘッジ損益	△21,345	△1,023
純資産合計	3,678,146	3,269,483
負債・純資産合計	7,895,390	6,941,170

損益計算書

科目	当事業年度 2009年11月1日~2010年10月31日	前事業年度 2008年11月1日~2009年10月31日
売上高	13,651,279	12,159,853
売上原価	9,677,436	8,813,345
売上総利益	3,973,843	3,346,508
販売費及び一般管理費	3,144,351	2,787,941
営業利益	829,491	558,566
営業外収益	80,322	51,826
営業外費用	38,828	52,778
経常利益	870,986	557,614
特別利益	2,238	35
特別損失	11,922	12,369
税引前当期純利益	861,301	545,280
法人税、住民税及び事業税	391,476	247,182
法人税等調整額	△15,584	△7,104
当期純利益	485,410	305,202

単位：千円 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

キャッシュ・フロー計算書

科目	当事業年度 2009年11月1日~2010年10月31日	前事業年度 2008年11月1日~2009年10月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	757,382	553,826
投資活動によるキャッシュ・フロー	△607,018	△166,809
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,192	△244,694
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増加額	66,171	142,323
現金及び現金同等物の期首残高	411,923	269,600
現金及び現金同等物の期末残高	478,094	411,923

単位：千円 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

その他IR情報もホームページに掲載しております。  
ぜひご参照下さい。



<http://www.fujicorporation.com/company/>

株主資本等変動計算書

当事業年度 2009年11月1日~2010年10月31日	株主資本							評価・換算差額等		純資産 合計		
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計			
			利益準備金	その他利益剰余金							利益剰余金 合計	
前事業年度末残高	531,400	568,000	6,570	8,592	1,300,000	888,104	2,203,267	△32,160	3,270,506	△1,023	△1,023	3,269,483
当事業年度中の変動額												
剰余金の配当						△56,424	△56,424		△56,424			△56,424
当期純利益						485,410	485,410		485,410			485,410
固定資産圧縮積立金取崩				△613		613	-		-			-
株主資本以外の項目の当事業年度中の変動額(純額)										△20,322	△20,322	△20,322
当事業年度中の変動額合計	-	-	-	△613	-	429,598	428,985	-	428,985	△20,322	△20,322	408,662
当事業年度末残高	531,400	568,000	6,570	7,979	1,300,000	1,317,703	2,632,253	△32,160	3,699,492	△21,345	△21,345	3,678,146

単位：千円 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

事業年度	11月1日～翌年10月31日
期末配当金受領株主 確定日	10月31日
中間配当金受領株主 確定日	4月30日
定時株主総会	毎年1月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所:コード	大阪証券取引所 (JASDAQ市場) : コード7605
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告により行います 公告掲載URL <a href="http://www.fujicorporation.com">http://www.fujicorporation.com</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他やむを得ない事由が生じた ときには、日本経済新聞に掲載して行います。)

(ご注意)

株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱い出来ませんのでご注意下さい。なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払い致します。

## 株主優待制度のご案内

毎年4月30日現在の株主名簿に記載及び記録された株主様の中で、1,000株以上ご所有いただいている方へ、所有株式数に応じ下記の通りUFJニコスギフトカードを進呈致します。

所有株式数1,000株(10単元)以上保有の株主様 …… 5,000円分  
所有株式数5,000株(50単元)以上保有の株主様 …… 10,000円分

---

## 株式会社フジ・コーポレーション

お問い合わせ先  
本社:管理部 / 〒981-3341 宮城県黒川郡富谷町成田9-3-3  
TEL:022(348)3300 FAX:022(348)3330  
[investor-relations@fujicorporation.ne.jp](mailto:investor-relations@fujicorporation.ne.jp)